

どじょっこふなっこ

(魚巣ブロック)

ASUZAC

L型擁壁

擁壁

張出工法

カルポックス

パイコン付管

マンホール

側溝

L形側溝石

水路

砂河

防川

貯留システム

景観石材

信州リサイクル
パイコン製法

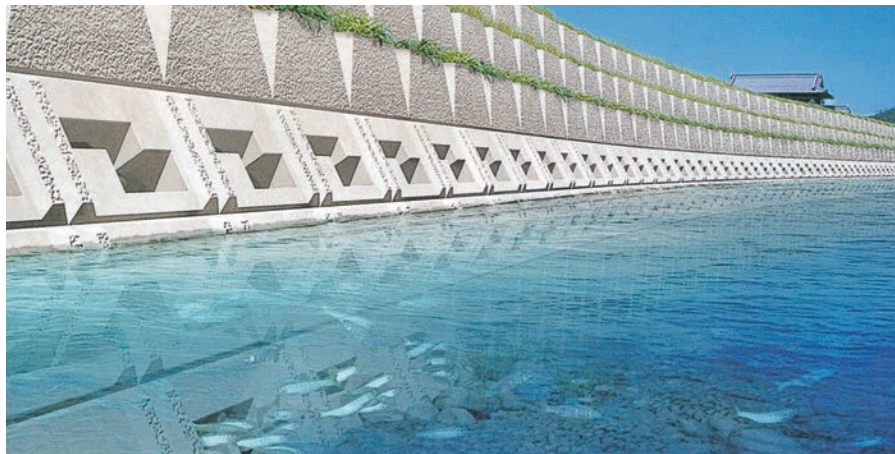
付

録

どじょっこふなっこ (魚巢ブロック)

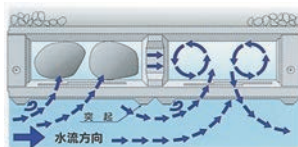
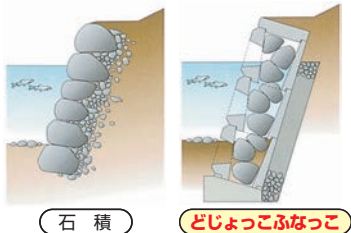
長野県中野市出身の高野辰之（たかの たつゆき）が作詞した『♪ 兎追ひし かの山 小鮒（こぶな）釣りし かの川…』唱歌“ふるさと”に歌われた自然豊かな河川環境を守るため、魚巢ブロック内部に自然石を詰め不均等な空隙を形成します。自然石には藻・苔・水草が繁茂するプランクトンが増殖しやがて回遊魚が集まり繁殖します。上部に緑草ブロックを組み合わせると緑の護岸が形成され、水性昆虫の繁殖も期待できます。

ブロックはユニット化された噛み合わせとボルト連結で一体化され、施工性が良く強固な護岸を形成します。

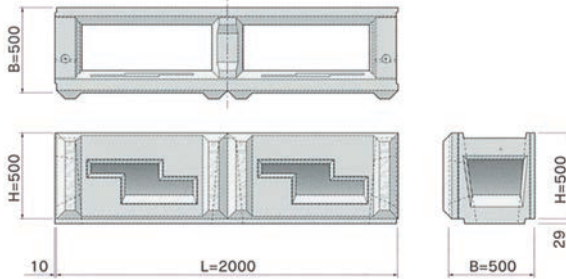


特長

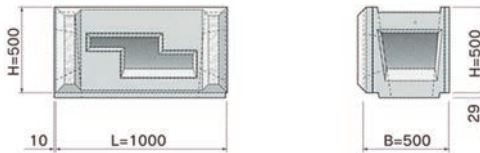
1. ブロックの空洞内部に割栗石を詰めることで、昔の石垣と同様に自然環境を保全し魚の生態系を確保します。中詰石は既設の石垣等が利用できるため資源の有効利用が図れると共に、苔などの付着が早く、また中詰栗石に繁殖した付着性、浮遊性の微小生物の影響で生態系護岸としての機能が得られます。
2. 中詰栗石によって内部に不均一な空隙を形成することにより、魚類や水棲生物の住処とすることができます。
3. 石や底部に藻、苔、水草などが付着繁茂し、プランクトンの増殖を促します。
4. 前面突起により、僅かな水流渦が発生してブロック内の水質浄化が行われると共に、回遊魚の集合が図れます。
5. 下部に魚巢ブロック「どじょっこふなっこ」を、上部に植栽ブロック「緑草ブロック」を組み合わせることで、より自然に近い生態系護岸を作ることができます。
6. 大型ユニット化された製品を噛み合わせとボルト連結によって施行していくので、能率よく施工することができます。（1日当たり25㎡施工可能）
7. 護岸天端部は、歩道、車道としての用途に対応できます。
8. 隣接する川岸や水路の法勾配に合わせて容易に設計施工が可能です。
9. 治水、護岸機能が備わっているので安心して御使用頂けます。



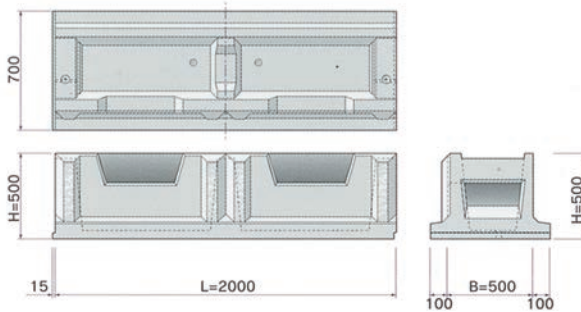
AW型 (魚巢ブロック) 参考質量500kg



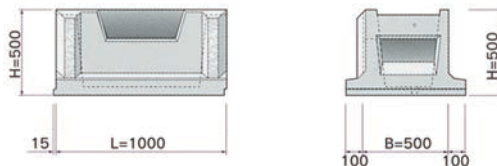
A型 (魚巢ブロック) 参考質量250kg



BW型 (基礎ブロック) 参考質量620kg



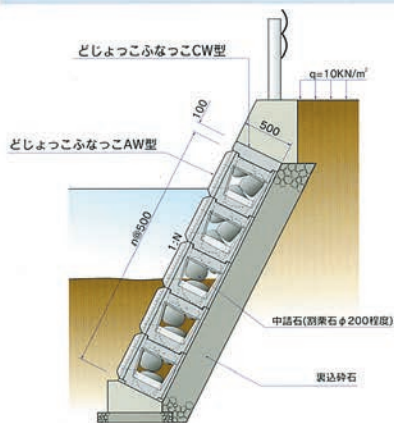
B型 (基礎ブロック) 参考質量320kg



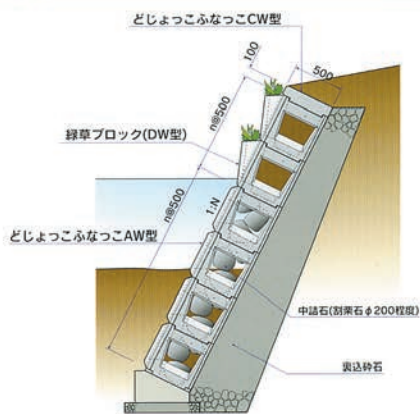
L型擁壁
 擁壁
 張出し法
 カルパイトス
 バイコン付管
 マンホール
 側溝
 L形側溝石
 水路
 砂河
 防川
 貯留システム
 景観石材
 信州サイクル
 付
 録

施工断面例

標準施工例(参考)



緑草ブロックとの組合せ施工例(参考)

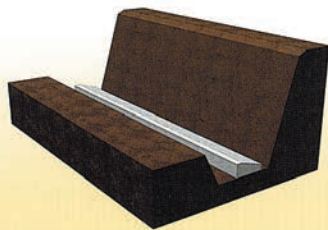


※最下段に基礎ブロック「どじょっこふなっこBW型」を使用することもできます。
 ※根入れは1m程度として下さい。

施工手順

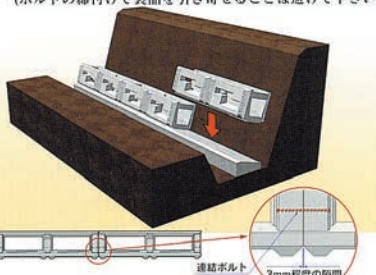
1. 基礎コンクリート打設

- 表面は平滑に仕上げてください。
- 縦断勾配のある場合は階段基礎で行ってください。



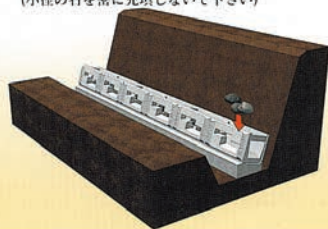
2. AW型据付け

- 何個か連続して据付け横方向に連結ボルトを取付けます。
- 隣接製品の隙間を3mm程度として下さい。(ボルトの締付で製品を引き寄せることは避けて下さい)



3. 中詰石の充填

- ブロックに衝撃を与えないよう丁寧に充填して下さい。
- 空隙率が大きくなるように充填して下さい。(小径の石を密に充填しないで下さい)



4. AW型・CW型の据付け

- 手順2と同様にAW型を据付け、中詰石を充填します。(必要に応じ、緑草ブロックを設置します)
- 中詰石にあたらないう、天端にCW型を設置します。

